

平成28年度
北海道立三岸好太郎美術館年報

(目次)

	ページ
1 平成28年度事業一覧	1
2 平成28年度展覧会開催状況	2
3 平成28年度展覧会別観覧者数	3
4 平成28年度曜日別・祝日別観覧者数	4
5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合	5
6 平成28年度学校関係利用状況（展覧会観覧）	6
7 平成28年度教育普及活動等	7～10
8 作品収集状況	11

1 平成28年度事業一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
祝日開館	29(金)	3(火)～5(木)		18(月)	11(木)	19(月)、22(木)	10(月)	3(木)、23(水)	23(金)	9(月)	11(土)	20(月)
月曜日以外の 休館日	1(金)～7(木)		16(木)～22(水)	19(火)	23(火)～31(水)	1(木)、2(金)、 20(火)	11(火)、 20(木)～30(日)		29(木)～31(土)	1(日)～3(火)、 10(火)、 20(金)～27(金)		21(火)、 24(金)～31(金)

展覧会	所蔵品展第1期 詩情の花束 4/8(金)～6/15(水)	所蔵品展第2期 昭和七年・札幌 好太郎がいた日々 6/23(木)～8/21(日)	特別展 三岸交響楽 (オーケストラ)をめぐる人びと 9/3(土)～10/19(水)	所蔵品展第3期 マ〜ルとたんけん! ちいさなびじゅつかん 11/1(火)～1/19(木)	所蔵品展第4期 その名はミギシ 奔放なる天才 1/28(土)～3/23(木)
-----	------------------------------------	---	--	---	---

《所蔵品展観覧料》

一般510円(団体420円)、高校・大学生250円(団体170円)

近代美術館「近美コレクション」との共通観覧券 一般820円(団体660円)、高校・大学生410円(団体270円)

*65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは無料

*高校生は、土曜日、こどもの日、文化の日ならびに学校の活動で利用する場合は無料

《特別展観覧料》

一般610円(前売・団体460円)

高校・大学生360円(前売・団体250円)

小中学生250円(前売・団体200円)

*リピーター料金なども別途設定

イベント	4/23(土) オリジナル・スイーツ・デー 5/14(土) ミニ・リサイタル(202回) 6/11(土) ミニ・リサイタル(203回)	6/28(火)～30(木) アニヴァーサリー・ギャラリー・ツアー 7/1(金) 開館記念日(観覧無料) 美術館コンサート(81回) 7/2(土) アニヴァーサリー・セミナー 7/7(水)、8(木)、9(金) ぐるっと三館鑑賞ツアー 7/22(金) オリジナル・スイーツ・デー カルチャーナイト ミニ・リサイタル(204回) 7/24(日)～8/21(日) たんけん美術館 7/28(木)、29(金) とっておきワークショップ 8/19(金) なつのミニ・コンサート	9/3(土) 美術講演会 9/10(土) 美術館コンサート(82回) 9/17(土) 学芸員による特別展解説 9/24(土) ミニ・リサイタル(205回) 10/1(土) 土曜セミナー 10/8(土) 学芸員による特別展解説	11/1(火)～7(月) 芸術週間 11/5(土) ミニ・リサイタル(206回) 11/26(土) 土曜セミナー 12/3(土) マ〜ル記念日 12/10(土) オリジナル・スイーツ・デー 12/17(土) ミニ・リサイタル(207回) 12/23(金)～1/19(木) たんけん美術館 1/4(水)～9(月) 三岸&マ〜ルおみくじ 1/12(木)、13(金) とっておきワークショップ	1/28(土) ミニ・リサイタル(208回) 2/18(土) ミニ・リサイタル(209回) 2/18(土)、19(日) オリジナル・スイーツ・デー 3/4(土) 土曜セミナー
------	--	--	---	--	--

2 平成28年度展覧会開催状況

1 所蔵品展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	備考
第1期 詩情の花束	三岸好太郎が画業の初期から晩年まで描き続けた主題の一つが〈花〉であった。写実的な描写から前衛的な造形まで華麗、可憐、時には奇怪な花の姿が作品に残されている。花ばかりではなく、多彩な題材に輝く美を咲かせた彼の画業は、繊細なロマンただよう〈詩情の花束〉といえる。そんな三岸好太郎のきらめく創造の軌跡を紹介した。	平成28年4月8日（金） ～6月15日（水）	59日	2,483人	42人 油彩41点 水彩素描15点 版画2点 複製5点 資料3点
第2期 昭和七年・札幌 好太郎がいた日々	札幌は三岸好太郎の故郷であり愛着の街であった。18歳で画家を目指し上京した後もたびたび帰郷しては人々と親しく交流し、新たな創作への鋭気を養っている。とりわけ1932（昭和7）年には意欲的な活動を重ね、その後の更なる飛躍につながった。三岸の札幌滞在にまつわる作品を中心に紹介し、あわせて生涯の代表作を展示した。	平成28年6月23日（木） ～8月21日（日）	52日	3,525人	68人 油彩43点 水彩素描11点 版画2点 複製8点 資料7点
第3期 マ〜ルとたんけん！ ちいさなびじゅつかん	札幌発の人気絵本『おばけのマ〜ル』シリーズ（え・なかいいい／ぶん・けーたろう）には三岸好太郎の作品も登場、美術館はマ〜ルのお気に入りの場所となっている。本展では三岸作品とともに、なかいいいによる絵本原画や絵本のイメージを反映した絵画等を展示。美術館と絵の中の不思議をマ〜ルと一緒に探検する設定のもと、子どもも大人も三岸好太郎の世界に親んでいただけるよう工夫をこらした。	平成28年11月1日（火） ～平成29年1月19日（木）	65日	2,827人	43人 油彩34点 水彩素描40点 複製1点
第4期 その名はミギシ 奔放なる天才	31歳の短い生涯の中、時代に先駆けた新鮮な造形で近代日本の美術に鮮やかな光を放った三岸好太郎。めまぐるしい作風の変化をみせながら、豊かな感性にいろどられ、奔放に新しい絵画への道を目指した天才的画家の魅力を、代表作により紹介した。	平成29年1月28日（土） ～3月23日（木）	47日	1,316人	28人 油彩42点 水彩素描12点 版画4点 複製4点 資料6点
計			223日	10,151人	46人
展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	備考
三岸交響楽 〈オーケストラ〉をめぐる人びと	〈オーケストラ〉は三岸好太郎後期の代表作。前衛表現に触発された時期の画風を示すと同時に美術、音楽、建築などをはじめ、多くの芸術家仲間との交流から生み出されたものであった。大正から昭和初期の東京や札幌における芸術家のネットワークを、作品と関連資料を通じて紹介し、音楽を絵画で表現しようとした三岸好太郎の創造の背景を探った。	平成28年9月3日（土） ～10月19日（水）	40日	1,952人	49人 油彩22点 水彩素描20点 版画4点 写真7点 彫刻3点 資料41点
計			40日	1,952人	49人
合計			263日	12,103人	46人

3 平成28年度展覧会別観覧者数

1 特別展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
三岸交響楽 〈オーケストラ〉をめぐる人びと	道単	40日	1,952人	
計		40	1,952人	

2 所蔵品展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
第1期 詩情の花束	道単	59日	2,483人	
第2期 昭和七年・札幌 好太郎がいた日々	道単	52日	3,525人	
第3期 マ〜ルとたんけん！ちいさなびじゅつ	道単	65日	2,827人	
第4期 その名はミギシ 奔放なる天才	道単	47日	1,316人	
計		223日	10,151人	

◎増減

区分	平成27年度	平成28年度	増減	過去平均*	28年度と過去平均の比較
特別展	3,557人	1,952人	▲1,605人		
所蔵品展	11,194人	10,151人	▲1,043人		
計	14,751人	12,103人	▲2,648人	18,689人	▲6,586人

*過去平均は、観覧料が有料化した昭和63年度以降の観覧者数累計より算出。

4 平成28年度曜日別・祝日別観覧者数 (特別展・所蔵品展合計)

区分	平成26年度			平成27年度			平成28年度			摘要
	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均	
平日	169	8,332人	49人	159	7,083人	45人	161	6,264人	39人	
土曜日	47	3,749人	80人	47	4,320人	92人	43	3,134人	73人	
日曜日	48	2,366人	49人	47	2,390人	51人	44	2,018人	46人	
祝日	16	774人	48人	16	958人	60人	15	687人	46人	
計	280	15,221人	54人	269	14,751人	55人	263	12,103人	46人	

(平成28年度祝日観覧者数)

月日	祝日	観覧者数
4月29日(金)	昭和の日	24
5月3日(火)	憲法記念日	94
5月4日(水)	みどりの日	55
5月5日(木)	こどもの日	41
7月18日(月)	海の日	27
8月11日(木)	山の日	66
9月19日(月)	敬老の日	28
9月22日(木)	秋分の日	34
10月10日(月)	体育の日	46
11月3日(木)	文化の日	104
11月23日(水)	勤労感謝の日	27
12月23日(金)	天皇誕生日	20
1月9日(月)	成人の日	77
2月11日(土)	建国記念日	18
3月20日(月)	春分の日	26
計		687人

5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合

	所蔵品展					特別展				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計			小・中	高・大	計	
平成26年度	11,917人	881人	510人	1,391人	11.7%	3,304人	21人	116人	137人	4.1%
平成27年度	11,194人	1,088人	424人	1,512人	13.5%	3,557人	68人	100人	168人	4.7%
平成28年度	10,151人	845人	886人	1,731人	17.1%	1,952人	112人	61人	173人	8.9%
(平均)	11,087	938	607	1,545	13.9%	2,938	67	92	159	5.4%

合計（所蔵品展＋特別展）					
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計	
平成26年度	15,221人	902人	626人	1,528人	10.0%
平成27年度	14,751人	1,156人	580人	1,680人	11.4%
平成28年度	12,103人	957人	947人	1,904人	15.7%
(平均)	14,025	1,005	718	1,704	12.1%

6 平成28年度学校関係利用状況(展覧会観覧)

	月日	学校名	生徒数	摘要
4月	24日(日)	札幌市立琴似中学校	41人	
	28日(火)	札幌龍谷学園高等学校	25人	
	月計	2校	66人	
5月	6日(金)	札幌龍谷学園高等学校	26人	
	13日(金)	余市町立東中学校	6人	
	20日(金)	神恵内村立神恵内中学校	4人	
	25日(水)	室蘭市立楼蘭中学校	6人	
	月計	4校	42人	
6月	15日(水)	市立札幌大通高等学校	25人	
	15日(水)	北海道札幌南高等学校	11人	
	23日(木)	江別市立中央中学校	6人	
	28日(火)	北海等苫小牧東高等学校	6人	
	29日(水)	北海道芸術高等学校	10人	
	30日(木)	恵庭市立恵み野中学校	12人	
	月計	6校	70人	
7月	1日(金)	北広島市立西の里中学校陽香分校	5人	
	3日(日)	札幌大谷大学	38人	
	6日(水)	札幌市立稲積中学校	16人	
	12日(火)	札幌市立宮の森小学校	119人	
	13日(水)	北海道大学	15人	
	27日(水)	深川市立深川中学校	10人	
	31日(日)	札幌市立稲陵中学校	9人	
	月計	7校	212人	
8月	7日(日)	札幌市立東月寒中学校	5人	
	12日(金)	札幌市立平岡中央中学校	13人	
	13日(土)	高文連石狩支部Aグループ	240人	
	14日(日)	高文連石狩支部Bグループ	83人	
	月計	4校	341人	

	月日	学校名	生徒数	摘要
9月	7日(水)	余市町立西中学校	4人	
	8日(木)	帯広市立川西小学校	5人	
	29日(木)	北海道札幌あいの里高等支援学校	7人	
	月計	3校	16人	
11月	1日(火)	青山建築デザイン医療事務専門学校	29人	
	2日(水)	青山建築デザイン医療事務専門学校	10人	
	7日(月)	青山建築デザイン医療事務専門学校	22人	
	10日(木)	札幌科学技術専門学校	9人	
	16日(水)	市立札幌大通高等学校	33人	
	月計	5校	103人	
12月	9日(金)	北海道札幌国際情報高等学校	39人	
	月計	1校	39人	
1月	7日(土)	北海道札幌南高等学校	7人	
	8日(日)	北海道札幌南高等学校	7人	
	9日(月)	北海道札幌南高等学校	7人	
	14日(土)	札幌北九条小ミニ児童会館	9人	
	17日(火)	伏見小ミニ児童会館	35人	
	月計	5校	65人	
年度計		37校	954人	

(学校種別毎内訳)

区分	学校数	生徒数	摘要
小学校	4校	168人	
中学校	13校	137人	
高等学校	13校	519人	
特別支援学校	1校	7人	
大学	2校	53人	
専門学校	4校	70人	
計	37校	954人	

7 平成28年度教育普及活動等

①講演・講座等

	事業名／タイトル	日時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備考	計
美術講演会	音楽の昭和 —三岸好太郎を巡る音の風景	9月3日(土)14時～15時30分	特別展「三岸交響楽」の関連事業として、三岸好太郎が活動した時期の日本の音楽状況に関する講演を行った。	講師：片山杜秀(音楽評論家、慶應義塾大学法学部教授)	73人	展示室	73人
土曜セミナー (美術講座)	アニヴァーサリー・セミナー 「シネマとミギシの出会い」	7月2日(土)14時～15時	アニヴァーサリー(開館記念日)に、連続したイベントの一環として開催。三岸好太郎の作品に影響を受けた映画『シェル・コレクター』の監督・坪田義史氏を講師に招いた。	講師：坪田義史(映画監督)	15人	会議室	
	三岸好太郎の時代のオーケストラ	10月1日(土)11時～12時	特別展「三岸交響楽」の関連事業として、三岸好太郎が活動した時期の札幌の音楽状況に関する講演を行った。	講師：前川公美夫(元北海道新聞記者)	45人	展示室	
	〈ちいさなびじゅつかん〉と絵本の世界	11月26日(土)14時～15時	所蔵品展「マ〜ルとたんけん！ちいさなびじゅつかん」の関連事業として、絵本『おぼけのマ〜ル』シリーズの作者・なかいれい氏に、アートと絵本の関わりや、自身の絵本に対する想いについて語っていただいた。	講師：なかいれい (イラストレーター、『おぼけのマ〜ル』シリーズ作者)	46人	展示室	170人
	ミギシ(猫)の謎に迫る！	3月4日(土)14時～15時	当館の人気作品〈猫〉の成立事情について、最新の研究を元に紹介した。	講師：若名直子(北海道立文学館主任学芸員)	64人	展示室	

講演・講座等 計 243人

②音楽事業(コンサート等)

	事業名／タイトル	日時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備考	計
美術館コンサート	第81回 「土田英順チャリティ・チェロ・コンサート」	7月1日(金)14時～15時	三岸の代表作(オーケストラ)にちなんだ音楽会。1980年より始められ、三岸作品に囲まれた展示室の空間で、プロの音楽家による室内楽を中心としたプログラムを組み、美術と音楽の響き合いを楽しむ企画。第81回はチェロ奏者・土田英順氏によるチャリティコンサートを開館記念日に、第82回は特別展「三岸交響楽」に関連したコンサートとして開催。	チェロ：土田英順	100人	展示室	193人
	第82回「北光トリオに捧ぐ the 2nd」	9月10日(土)11時～12時		ピアノ：石田敏明 ヴァイオリン：山本聖子 チェロ：藤田淳子	93人	展示室	
ミニ・リサイタル	第202回 関口さくら * 清野亜里紗 スプリングコンサート	5月14日(土)14時～15時		フルート：関口さくら ピアノ：清野亜里紗	125人	展示室	
	第203回 うたの花束	6月11日(土)14時～15時		ソプラノ：小林優希、篠原志奈、櫻庭奈々	131人	展示室	
	第204回 マリンバの饗宴	7月22日(金)19時15分～20時15分	三岸が31歳で夭折しながらも、輝かしい足跡を残したことにちなみ、音楽を目指して今後期待される若手演奏家(35歳以下)による発表の場としても位置づける演奏会。1990年から実施。出演者は公募および音楽系大学からの推薦により決定。	マリンバ：松沢美希 パーカッション：上野岳	188人	展示室	
	第205回 秋の夜の饗宴	9月24日(金)18時30分～19時30分		アルトサクソフォン：岡本育美 ピアノ：小野寺あい	88人	展示室	1,013人
	第206回 木管の響き 真鍮(プラス)の響き	11月5日(土)14時～15時		リコーダー：関根大地 サクソフォン：川越明由美	130人	展示室	
	第207回 冬のノスタルジア	12月17日(土)14時～15時	協力：札幌大谷大学、北海道教育大学	クラリネット：福井遙香 ピアノ：千葉皓司	104人	展示室	
	第208回 鍵盤の歌劇と舞踏	1月28日(土)14時～15時		ピアノ：岡本真奈、戸田浩子	92人	展示室	
なつのミニ・コンサート	第209回 明日ハ晴レカナ、曇リカナ ～Toru Takemitsu～SONGS	2月18日(土)14時～15時		ソプラノ：柳生たみ ピアノ：伊藤小夜	155人	展示室	
	アンサンブル・リベラ・バロック	8月19日(金)18時30分～19時10分	夜間のコンサートとして試験的に開催。	バロック・フルート、リコーダー：新林俊哉 バロック・ヴァイオリン：吉野聖子 バロック・チェロ：吉野巖 チェンバロ：雪田理菜子	107人	展示室	107人

音楽事業 計 1,313人

③ワークショップ、自由工作等

事業名/タイトル	日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計
くくるる・ミギシ	7月29日(土)、30日(日)	ひらがまの技法による絵画の制作を体験し、またそのプロセスを撮影し、写真を用いた映像作品を制作。映像作品は所蔵品展第4期の会場にて公開した。	講師: 富田哲司(現代美術家)	48人	募集制、各回10組(それぞれ12人、3人、11人、9人の参加)	
とっておきワークショップ	うごくぞ! ミギシ・コラージュ	1月12日(木)、13日(金) 各日10時～11時30分、13時30分～15時	講師: 富田哲司(現代美術家)	35人		83人
自由工作	つくるのだいすきコーナー	展示室内の一角に自由工作のできるコーナーを設置。展示作品やキャラクターにちなんだぬいえやしおりなど、簡易な工作・造形を楽しんでいただいた。	自由参加	未集計	展示室2階特設コーナー	未集計
ワークショップ、自由工作等 計						83人

④展示解説等

事業名/タイトル	日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計
所蔵品展展示解説	火～日曜日(祝日・イベント開催日は除く) 13時～15時(事前予約により別の時間帯にも実施)	北海道美術館協力会解説部ボランティアによる所蔵品展示解説。特別展においても、三岸好太郎作品について実施した。	案内: 北海道美術館協力会ボランティア	759人	個人572人 団体187人	759人
オリジナル・スイーツ・デー & ギャラリー・ツアー	第31回「金蓮花の寒氷と和三盆」	4月23日(土)10時30分～	解説: 福地大輔(当館主任学芸員) 協力菓子店: 千秋庵	5人		
	第32回「花ト蝶のマカロン」	7月22日(金)10時30分～	解説: 福地大輔(当館主任学芸員) 協力菓子店: ツルカフェ	3人		10人
	第33回「おばけのマーブルとおともだちクッキー」	12月10日(土)10時30分～	解説: 福地大輔(当館主任学芸員) 協力菓子店: のさき家	2人		
	第34回「魅惑の甘くほろ苦きロール」	2月18日(土)、19日(日)	協力菓子店: ルパティスリー ウノズ		解説無し	
ギャラリー・ツアー	アニヴァーサリー・ギャラリー・ツアー	①6月28日(火) ②6月29日(水) ③6月30日(木) 各日10時～	開館記念日(7月1日)をはさむ1週間のイベントの一環として、学芸員による所蔵品展展示解説を実施。	解説: 福地大輔(当館主任学芸員)	14人	①2人 ②5人 ③7人 14人
ぐるっと三館鑑賞ツアー	①7月6日(水) ②7月8日(木) ③7月9日(金) 各日10時～12時10分	近代美術館・三岸美術館・知事公館の三館の展示や館内外を、美術館協力会ボランティアや学芸員、知事公館長の解説とともにめぐる鑑賞ツアー。当館ではカフェきねずみでティータイムも楽しんでいただいた。	解説: 北海道美術館協力会ボランティア、知事公館長、近代美術館学芸員 近代美術館との共催 協力: 知事公館	43人	募集制、各回定員15人 (①16人 ②17人 ③10人)	43人
学芸員による特別展解説	①9月17日(土) ②10月8日(土) 各日11時～	特別展「三岸交響楽」の関連事業として、担当学芸員が展示解説を実施した。	講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	7人	①2人 ②5人	7人
展示解説等 計						833人

⑤各種イベントその他

事業名/タイトル	日時	内容等	出演者等	参加者数	備考	計
アニヴァーサリー・ウィーク2016	オリジナル・スイーツ・プレゼント	6月28日(火)～30日(木) 各日9時30分～	開館記念日(7月1日)をはさむ1週間のイベントの一環として、各日先着30人に特製菓子をプレゼントした。	協力菓子店: 菓匠 米屋	90人	7月1日は三岸好太郎の命日 90人
カルチャーナイト	似顔絵、描いてもらっちゃおう!	7月22日(金)17時30分～19時	カルチャーナイトへの参加企画として、美術学科の学生等が希望者の似顔絵を制作する「似顔絵コーナー」を、定員制により開設した。	協力: 札幌大谷大学	51人	51人
たんけん美術館	(夏休み)	7月24日(日)～8月21日(日) 開館時間中	夏休み、冬休み期間中に、ワークシートのクイズや作品にちなんだパズルなどを楽しみながら、三岸作品と美術館に親しむ子ども向け企画を実施した。		213人	
	(冬休み)	12月23日(金)～1月19日(木) 開館時間中			273人	486人
マーブル記念日2016	12月3日(土) 14時～14時45分	おばけのマーブルと当館に楽しむ日として、親子向けにマーブルの絵本の読み聞かせ等を実施。カフェでは特別メニューを提供した。	人形劇: 人形劇団あさっち 読み聞かせ: SO-LA ヴァイオリン: Duo Hisato	220人		220人
三岸 & マーブルおみくじ	1月4日(水)～9日(月) 開館時間中	三岸好太郎やおばけのマーブルにちなんだ言葉を書き入れたおみくじを来館者に配布した。		271人		271人
各種イベントその他 計						1,118人

⑥ 学校教育との連携協力

事業名/タイトル・学校	日程	内容等	講師等	参加者数	備考	計	
学校との授業連携	市立札幌大通高等学校	①6月15日(水) ②11月16日(水)	各学校の授業内容に応じて、学芸員が当館の活動等について詳しく説明した。	講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	58人	①25人 ②33人	108人
	北海道札幌南高等学校	6月15日(水)		講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	11人		
	北海道札幌国際情報高等学校	12月9日(金)		講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	39人		
北大連携講座	「美術館という現場」 北海道大学	7月13日(水)	北海道大学と北海道立近代美術館の連携講座のーこまとして、三岸好太郎美術館について学んだ。	講師: 北海道大学教授、当館学芸員	15人	教養学部	15人
道立美術館等活用学習充実のための指導者研修		7月26日(火)	長期休業期間の教員を対象に美術館の活動と活用方法についての研修を行った。近代美術館が主に実施、当館では講義と見学受入を行った。	講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	4人		4人
博物館実習	三岸好太郎美術館の見学	7月29日(金)	近代美術館の実施する博物館実習にあわせて、当館の概要に関する講義と見学受入を行った。	指導: 中村聖司(当館副館長)	6人		6人
出張アート教室	「チャレンジの画家 三岸好太郎」 北海道厚真高等学校	11月8日(火)	当館所蔵の三岸好太郎作品〈花〉(O-61)を学校に持参し、学芸員が授業を行った。	講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	22人	第1学年	22人
職場体験受入	北海道教育大学附属札幌中学校	11月8日(火)	学校からの依頼により、希望する生徒を受け入れ、美術館の様々な業務(広報、資料整理、作品監視・来館者案内、教育普及教材製作ほか)を疑似体験するプログラムを行った。	指導: 中村聖司(当館副館長)	4人		15人
	札幌市立陵北中学校	11月15日(火)			4人		
	札幌市立北辰中学校	11月17日(木)			4人		
	札幌市立稲積中学校	11月18日(金)			3人		
札幌南高等学校との連携	「やっぱりミギシが好き—札幌南高美術・書道展」 北海道札幌南高等学校	1月7日(土)～9日(月) 開館時間中	三岸好太郎の母校である札幌南高の生徒たちが、当館所蔵作品に触発されて制作した絵画と書を当館会議室に展示した。	会場: 当館会議室 出品: 11点(美術4点、書7点)	91人		91人
キャンパス・パートナーシップ	北海道教育大学(札幌校、岩見沢校) 札幌市立大学	通年	大学との利用協定により、所属学生の展覧会観覧料について、所蔵品展は無料、特別展は団体料金を適用した。		97人		97人
				学校教育との連携協力 計		358人	

⑦ 館外活動・館外講座等

事業名/タイトル・実施場所	日程	内容等	講師等	参加者数	備考	計	
館外講座	札幌市立宮の森小学校	7月11日(月)	学校や団体等の依頼に応じて、三岸好太郎や美術館の活動その他に関する館外での講座を行った。	講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	117人	第4学年	295人
	札幌市立北九条小学校	9月24日(土)		講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	85人	第3学年	
	札幌市立山の手小学校	2月16日(木)		講師: 福地大輔(当館主任学芸員)	93人	第4学年	
館外展示	移動美術館 (網走市美術館、美瑛市民会館)	網走会場: 9月30日(金)～10月5日(水) 美瑛会場: 10月8日(土)～12日(水)	道内地方都市2会場において、近代美術館と三岸好太郎美術館のコレクションによる展示を行った。	展示作品(当館所蔵分): 〈大塚仲町風景〉(O-7)、〈友人ノ肖像〉(O-15)、〈道化〉(O-30)、〈婦人像〉(O-43)、〈コンポジション〉(O-56)、〈貝殻と蝶〉(O-81)	1,661人	網走: 1,111人 美瑛: 550人	1,661人
	ミギシ・サテライト (北菓楼札幌本館)	10月9日(金)～13日(火) 剣淵町 10月16日(金)～20日(火) 登別町	北菓楼札幌本館(旧北海道立三岸好太郎美術館)活用事業に係る北海道教育委員会と(資)ホリホールディングスとの協定に基づき、三岸好太郎美術館の所蔵作品1点を展示。約3ヶ月ごとに展示替えを行った。	展示作品: 〈花〉(O-78、3月18日～6月13日)、〈北大のボプラ並木〉(O-51、6月14日～9月13日)、〈机上の静物〉(O-73、9月14日～12月13日)、〈コンポジション〉(O-55、12月14日～3月13日)、〈貝殻と蝶〉(O-81、3月14日～6月14日)	未集計		
				館外活動・館外講座等 計		1,956人	

⑧地域の団体等との連携協力

事業名/タイトル	日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計
ボランティアへの指導・助言	所蔵品展第1期研修	4月13日(水)午前9時30分～10時30分		講師:福地大輔(当館主任学芸員)	18人	73人
	所蔵品展第2期研修	7月1日(金)午前9時30分～10時30分	当館で解説を行う北海道美術館協会解説部ボランティアを主対象に、所蔵品展各期や特別点等の趣旨、展示構成、作品の特色、見所などについて説明した。	講師:福地大輔(当館主任学芸員)	18人	
	特別展研修	9月8日(木)午前9時30分～10時30分		講師:福地大輔(当館主任学芸員)	15人	
	所蔵品展第3期研修	11月4日(金)午前9時30分～10時30分		講師:福地大輔(当館主任学芸員)	12人	
	所蔵品展第4期研修	2月1日(水)午前11時～12時		講師:中村聖司(当館副館長)	10人	
北海道美術館協会への講師派遣	特別オリエンテーション	4月13日(水)午後1時30分～1時50分		所蔵品展「詩情の花束」の概要解説を行った。	講師:福地大輔(当館主任学芸員)	111人
	美術講座2016「楽しい美術史入門—近代から現代へ」	7月7日(木)午前10時～11時40分	「三岸好太郎と昭和モダニズム」のタイトルによる講座を行った。	講師:福地大輔(当館主任学芸員)	147人	
	特別オリエンテーション	7月8日(金)午後1時30分～1時50分	所蔵品展「昭和七年・札幌」の概要解説を行った。	講師:福地大輔(当館主任学芸員)	109人	
	特別オリエンテーション	9月16日(金)午前10時30分～10時50分	特別展「三岸交響楽」の概要解説を行った。	講師:福地大輔(当館主任学芸員)	88人	
	特別オリエンテーション	11月30日(水)午後1時30分～1時50分	所蔵品展「マ〜ルとたんけん!ちいさなびじゅつかん」の概要解説を行った。	講師:福地大輔(当館主任学芸員)	89人	
北海道美術館協会の事業への共催または後援	特別オリエンテーション	2月1日(水)午後1時30分～1時50分	所蔵品展「その名はミギン」の概要解説を行った。	講師:中村聖司(当館副館長)	93人	580人
	美術講座2016「楽しい美術史入門—近代から現代へ」	5月～9月 全15回		共催	178人	
	美術講座プレミアム2016	9月～10月 全5回		共催	156人	
	アート・クラブ2016「遊びにおいで!アート工房」	6月11日(土)午前10時30分～午後3時	北海道美術館協会からの依頼に応じ、同会事業への共催または後援に取り組んだ。	後援	136人	
	ジュニア・アート・クラブ2016「創ってみない?紙deポップupワールド」	10月22日(土)午前10時～12時45分		後援	21人	
アート・クラブ2017「ほくのオシャレ ワタシのおしゃれ」	2月18日(土)午前10時～午後3時		後援	89人		
地域の団体等との連携協力 計						1,290人

⑨図書並びに美術情報の閲覧

項目	利用月	内容	利用者数	備考	計
図書コーナー	4月		189人		3,038人
	5月		312人		
	6月		216人		
	7月		282人		
	8月		447人		
	9月	三岸好太郎の画集、書籍、開催展覧会図録、紀要、年報、美術館報、その他関連図書、文献資料、他館展覧会情報、『おぼけのマ〜ル』シリーズ絵本等を展示室2階に配架し、来館者の利用に供した。	406人		
	10月		129人		
	11月		366人		
	12月		227人		
	1月		276人		
	2月		110人		
	3月		78人		
	図書並びに美術情報の閲覧 計				
教育普及活動 計					10,232人

8 作品収集状況

年度 区分		42	43	47	50	53	54	56	57	58	59	60	62	63	元	2	3	4	6	9	11	12	15	19	21	24	25	26	27	28	計	
油彩	寄贈	59	1		1	1		1		1	1			1		1			1		2	1			1			1	1		74	
	購入		3				1	1	4					1	1			1	1													13
	寄託										1	1	1						△ 1						1	1		△ 1			5	
水彩・素描	寄贈	151										1								1			1								154	
	購入						1										2							1							4	
	寄託																															
版画	寄贈	9		1																											10	
	購入																															
	寄託																															
計		219	4	1	1	1	2	2	4	1	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1		1	1		260

○所蔵作品数

	寄贈	購入	寄託	計
油彩	74	13	(5)	87
水彩・素描	154	4		158
版画	10			10
計	238	17	(5)	255

(外数)